



日向ぼっこ通信 第15号

小規模多機能ホーム中谷



明けましておめでとうございます♪♪

今回の「日向ぼっこ通信 第15号」は・・・

- ・(医) 幸晴会 矢原理事長から皆様へ新年のご挨拶 (P1)
- ・(医) 幸晴会 飯地院長・福森部長から皆様へ新年のご挨拶 (P2)
- ・医療法人 幸晴会 人財発見! (P3)
- ・我ら、リハビリテーション部 エピソード6 (P4)
- ・飯地院長の「一聞一湯」(P5)
- ・クリーンキャンペーンに参加 (P5)
- ・八尾市消防本部より (P6)

皆様へ 平成27



医療法人 幸晴会
理事長 矢原 靖之



新春の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。

平素は医療法人幸晴会をお引き立て頂き心より感謝申し上げます。

新しい年、平成27年が始まりました。皆様はどのようなお正月をお迎えなされたでしょうか？

さて、昨今、日本の人口について新聞等で話題となることがございます。我が国の総人口は平成25年において1億2730万人となり、平成23年から平成25年まで3年連続減少傾向であります。

65歳以上の高齢者人口は平成25年において3,190万人となり総人口に占める割合は25.1%と過去最高となりました。

八尾市では平成26年3月現在、人口約27万人。65歳以上の人口は約6万6千人となっています。

高齢化率においては24.8%となっており、約4人に1人が65歳以上の方が八尾市で生活を送られているということになります。

人は誰しも年齢を重ねていくと様々な病気を発症したり、後遺症に悩まされたりと日常生活に支障をきたしてしまうことが考えられます。当法人と致しましては、中谷クリニックの患者様、介護保険サービスのご利用者様、また、ご家族様におきまして、より良いサービスの提供ができる事を念頭に置きつつ、各サービスの提供を行ってまいりました。

平成27年も医療法人幸晴会は地域に貢献できる医療、そして介護サービスの提供ができるよう努力をしていく所存であります。

末筆となりますが、新しい年が皆様にとって佳き年でありますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

医療法人幸晴会 本部
中谷クリニック

「サービス付高齢者向け住宅」八尾市内に4施設開設



「医療法人 幸晴会」は、安心して生活を送ることができる「生活環境の場」を提供しています。

年新年のご挨拶



医療法人 幸晴会
中谷クリニック 院長 飯地 理



新年、明けましておめでとうございます。皆様には健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃より、中谷クリニック及び関連諸施設の運営に対しご支援ご理解をいただき厚く感謝お礼申し上げます。

昨年は4月に院長に就任いたしまして、早くも2年目となりましたが、ご挨拶と併せて、新たな気持ちで今年の抱負を申し上げたく存じます。昨年は従来から伝えられていますような医療制度の改変や社会状況の変化による、ご高齢の患者の方々の療養の場をどのように整えるかを自問自答する日々でした。今後、病院と地域の診療所の役割分担が更に求められる中で、医療・介護を囲む環境の変化に対応できるように居宅・在宅医療における医療内容の向上と充実と、より地域の皆様からの要請と期待に応えられる態勢の構築を目標として挙げたいと思います。このためにも、私も含めました当院職員の更なる専門職としての知識や技術そして業務への意欲の向上を追求していきたいと考えます。また、入所施設におきましては、例えば介護者の方の急なご病気の際などのご相談から入居までの流れを早められるように努力いたします。昨年6月からは外部からの先生方のご協力をいただき、日曜日や祝日にも関連施設への訪問診療が可能な状態となり、2014年の大晦日や本年の三賀日を含む休日におきましても訪問診療を実施しています。つきなみな表現となりますが、患者様及び利用者の方々に安心を与え、そして信頼をいただけるよう職員一同と共に尽力してまいり所存です。今後とも引き続きご理解・ご支援を賜りますようお願いを申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



皆様、今年もどうぞ
宜しくお願いします。
医療法人 幸晴会
職員一同



医療法人 幸晴会
法人本部部長 福森 チェミ



皆様、新年明けましておめでとうございます。医療法人幸晴会の福森でございます。

日頃は医療法人幸晴会のサービスをご利用して頂き誠にありがとうございます。

ひとえに皆様のご指導・ご助言のおかげをもちまして、当法人が発展してきたことをこの場を借りて感謝申し上げます。

当法人は看護師、介護保険サービスに携わる職員等が約300名在職しております。職員一同、「チームワークを基本」とし、「連携」を図り、「協力」し合い、「各個人の力」を発揮し、介護保険サービス等をご利用して頂いています全ての皆様に喜んで頂けるサービスの提供ができるよう日々努力をしております。

法人の中では女性職員が多く在籍しておりますが、男性職員の在籍数も年を追うごとに多くなっています。

女性職員においては、子育て世代、また、これから出産を迎えるという職員、親の介護をしている職員も在籍しております。これからの時代、男性、女性が共に働きやすい環境を作っていく、それも当法人の使命と感じる日々でございます。何よりも皆様に有益なサービスを提供するために職員一同力を合わせて頑張っていく所存です。皆様、今後とも変わりのないご支援、ご助言の程をどうぞ宜しくお願いします。



探してみよう！(医)幸晴会の「人」「財」！

「人財」「人材」「人在」「人罪」

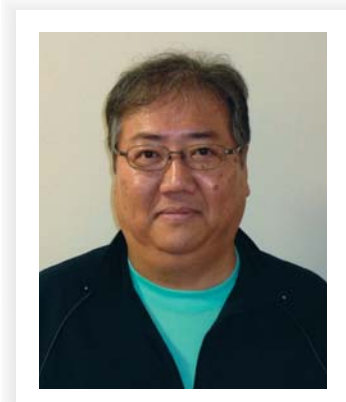
組織における分類として

以上のように職員の価値を表現することができます。

医療法人幸晴会では、約300人の従業員が日々医療・介護が必要な方々の支援・援助を行っています。

・介護保険関連事業所13事業所 ・高齢者向け住宅4カ所
その中の「人財」となる従業員をピックアップさせていただきます。

今回の「人」「財」は？ 医療法人幸晴会になくてはならない存在！常に光輝く存在！その方は！



所属先：中谷クリニックヘルパーセンター

氏名：上條 富平

職種：介護タクシー ドライバー

趣味：バイクツーリング、プラモデル作成、
飲食等

好きな食べ物：飲食できるものすべて

嫌いな食べ物：思い当たらず



自慢のカーフィギュア
コレクションです

～医療法人幸晴会に おける人材たる軌跡～

第二の人生として平成25年2月に中谷クリニックに入社しました。同年4月から介護タクシードライバーを担当し『人生の大先輩』を種々のクリニック等へ送迎しています。ご利用者様の乗車時は体調不良等が無くよう、常に「目配り」「気配り」「心配り」を意識して、安全運転を心掛けております。

今後も中谷クリニック介護タクシードライバーの一員として頑張る所存です。よろしくお願い致します。



ドライバー勢揃いです！(左から大庭、安富、上條)

医療法人 幸晴会 中谷クリニックヘルパーセンター

上司から部下へ、 心温まるメッセージ。

これまで培った人生経験を活かし、介護タクシーのご利用者様だけでなく社内外で明るい笑顔と丁寧な対応で、一生懸命運転業務に取り組んでくれています。

これからも安全運転はもちろんのこと、ご利用者様に快適に乗車していただけますように頑張っていきたいと思います。

介護タクシーは3台で運行
しています。皆様のご利用
をお待ちしております！

我ら、リハビリテーション部！

Episode⑥ -高次脳機能障害の各症状と対応-



作造・理子（作業・理学療法士）



あけましておめでとうございます！
昨年引き続き、日常生活を送る上で問題となりやすい事柄を取りあげて紹介していきますので本年もどうぞよろしくお願い致します。



作造（作業療法士）

今回は前回紹介した各高次脳機能障害におけるそれぞれの症状と対応方法について説明していきますね！

意欲と感情の障害

□疲れやすい（易疲労性）

<症状・サイン>

- ・あくびをする
- ・ひとつひとつの動作がにぶい
- ・目の前に霧がかかっているようだと訴える

<対応方法>

- ・用件は小分けに伝え、確認のためのチェックリストを活用する

□やる気がでない（意欲・発動性の低下）

<症状・サイン>

- ・自分から何かを始めることができない
- ・表情が乏しい

<対応方法>

- ・本人をよく理解して、興味のあることを見つける

□感情のコントロールができない

<症状・サイン>

- ・じっとしていられない
- ・自分のイヤなことは我慢できない

<対応>

- ・次の動作の合間に「一時呼吸」をする
- ・イライラしたらその場から立ち去る

注意障害

□集中したり、注意を持続することが難しい

<症状・サイン>

- ・気が散りやすい
- ・ボーっとしている
- ・言われていることに興味を示さない、または関心がないように思われる

<対応方法>

- ・頻繁に確認を促し、注意を持続できるようにする
- ・なるべく簡単な課題から始める

失語症

□人の言うことがわからない、言葉がうまく言えない、字が読めない、数がわからないなど

<周囲が注意すべきこと>

- ・判断力や礼儀正しさなどは保たれるので子供扱いしない

<対応>

- ・「はい」「いいえ」で答えられる質問をする
- ・急に話題を変えない
- ・先回りしたりさえずったりせず、ゆっくり待つ



理子（理学療法士）

動作がにぶい、やる気がないなどを感じたとしても、脳機能だけでなく、薬の影響によることもあるので、本人に対して「なまけている」など責めるような言葉は使わないようにしたいですね。また、課題に対し時間がかかったり、ミスが多くなるようなら、焦らすことはせず、最初からその課題に十分な時間を確保してあげないとダメですね。

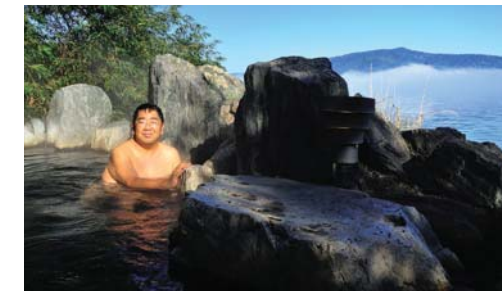
次回は失行症や失認症について、いっしょに学んでいきたいと思います。



知床国立公園 岩尾別温泉 ホテル地の涯 (ちのはて)

以前の小欄では、入浴による血圧や脈拍など身体への影響について触れさせていた。4373人、これは平成25年度の我が国における交通事故により亡くなった方の数で警察庁の統計によるものです。あくまで死者数ですのでこれに数倍する後遺障害の方も存在するものと思われ。自動車の安全性能の向上や飲酒運転の厳罰化などが影響しているものと思われ。入浴に伴う死亡事例いわゆる入浴死は年間14000〜15000人前後と推定されています。年々増加傾向にあり交通事故死よりも多くみられます。多くは高齢の方の入浴中の意識障害にともなう入浴事故に起因します。入浴中の急死・急病の原因は、不整脈、脳血管障害や血圧低下に伴う失神による溺水が多いようです。

また入浴事故は冬に多く、自宅の浴室での発生がほとんどで、人目の多い公共浴場などでは稀です。入浴事故死はシャワー浴が主体の欧米では極めて少ないので、浴槽の循環動態や自律神経系の変化といった内的要因があげられます。対策としては、血圧や脈拍への影響を少なくするため、脱衣場の温度を温かくすること、浴槽の温度を上げすぎないこと(41度未満)にすること、家族と同居の方には他の家族に一声かけてから入浴すること。温泉地などでは、独りでの入浴を避け、連れ立って浴室へ行くことなどが挙げられます。10年以上前に安全な入浴法に関する講習会に参加した際にもこの点が強調されていました。実際、入浴事故による死亡例では半日以上経過してから発見されるケースも珍しくありません。新年早々に不吉なお話ですが、寒さがますます強まるこの時期、より慎重に入浴いただき、来年も健やかな新年を皆様にはお迎えいただきたいと祈念いたします。



北海道 阿寒湖温泉

につかる入浴形式が誘因と考えられています。入浴中の事故死の増加の原因として、高齢者の人口比率の増加、核家族化の進行と恒常的な銭湯の利用の減少といった社会的要因と、入浴にともなう身体

Onsen Sommelier
温泉ソムリエ



vol.3

「交通事故より恐ろしい？入浴事故」

飯地院長の
いちもんいっとう
一聞一湯



(田中誠太八尾市長 式典での挨拶模様)

平成26年10月16日(木)午前10時より、八尾をきれいにする運動推進本部主催によるクリーンキャンペーンが開催されました。当日は、市民と企業を合わせて約250名の参加者で行われました。近鉄八尾駅周辺を4つのグループに分かれて、路上喫煙マナー向上の呼び掛けを行うとともに清掃活動が実施されました。清掃活動では残念なことではありますが、歩道にはタバコのポイ捨て、植え込みの中には空き缶やビニール袋などがたくさん捨てられていました。



(清掃活動の様子)

クリーンキャンペーンに参加していると、「どうすれば街からポイ捨てはなくなるのだろう」と考えながら清掃活動を行つています。「行政が対策する」「罰則を強化する」「ゴミ箱を増やす」など、今でも色々な対策が取り組まれてもゴミが減らないのは、やはりこの問題は個人の心掛け次第だからだと思えます。ゴミのないうところはゴミは捨てないが、一つ空き缶が置かれるとその周りにゴミが増えていくそうです。地道な清掃活動にも大きな効果があるのでないかと考え、期待も込めながら参加させていただきました。

近鉄八尾駅周辺の
クリーンキャンペーンに参加しました

八尾市消防本部からのお知らせ

お風呂の事故に注意!!

救急隊が冬に数多く

遭遇するのが、入浴中の事故です。特に高齢者の事故が多く、浴室内での転倒といったものもあります。浴槽内でお湯の中に沈んだ状態で発見され、既に心肺停止（心臓や呼吸が止まっている状態）になっているということも少なくありません。

冬は長湯をしがちで、入浴中は一人でいることが多く、浴槽で溺れると発見が遅れ重症化しやすい傾向があります。特に65歳以上の高齢者や心臓に持病がある方などは、浴室と浴槽の温度差による血圧の急激な変化が溺水の危険因子となることが危惧されています。

☆お風呂での事故を防ぐために、次のことを心がけてください。

- 脱衣所と浴室の温度差がないようにする。（シャワーを先に出して暖めておく。）
- ぬるめのお湯で胸の下辺りまでの高さにし長湯は避ける。（42度以上は危険）
- 入浴前後には水分補給をする。（飲酒は逆に危険）
- 深夜・早朝の入浴は避ける。（気温がより下がるので危険）



放火防止対策

「放火されない環境づくり」

近年、全国的にも、八尾市においても、毎年火災原因の上位は「放火及び放火疑い」となっています。

（八尾市 平成23年を除き過去19年間1位）

このような放火火災は、不満・イライラの発散や、火による興奮・快感という身勝手な動機によるものが大半ですが、放

火をされる環境も大きく関係していると言われています。放火及び放火の疑いによる火災から、大切な命、財産を守るためには、皆様のご家庭などにおける、放火防止対策「放火されない環境づくり」が、とても重要です。



放火されない環境づくり

★いますぐできる5つの対策

- ◆ ゴミは収集日の朝に出す。
- ◆ 家（建物）のまわりに燃えやすい物を置かない。
- ◆ 家（建物）のまわりを明るくする。
- ◆ 門扉やシャッターなど、出入口を施錠する。
- ◆ 車や自転車のカバーは防災製品を使用する。



<編集後記>

明けましておめでとうございます。皆様、お正月はどのように過ごされましたか？初詣には行かれましたか？「日向ぼっこ通信」の発行も15号目となりました。今年も季節毎に発行する予定です。皆様、本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

（編集員一同）

編集・発行

〒581-0016

八尾市八尾木北3丁目123番地

（電話）代表 072-993-5585

医療法人 幸晴会

慈愛・信頼・創造・永続

豊かな心と高い志を持って医療・介護サービスを提供し利用者様や地域社会の信頼を得ることが、私たちに与えられた使命です。

医療法人 幸晴会 グループ事業所

- ① 中谷クリニック
 - 内科・皮膚科
 - 訪問看護・訪問リハビリ
- ① 中谷クリニックケアプランセンター
- ① 中谷クリニックヘルパーセンター
 - 介護タクシー

《通所施設》

- ① 通所リハビリテーション
 - ② こうせい苑デイサービスセンター
 - ③ デイサービスセンター中谷
 - ④ デイサービスセンター中田2号館
- 《サービス付高齢者向け住宅》
- ⑤ ジ・アール（慈垂留）北木の本
 - ⑥ ジ・アール（慈垂留）中田1号館
 - ⑦ ジ・アール（慈垂留）中田2号館
 - ⑧ ジ・アール（慈垂留）八尾木

《地域密着型サービス》

- ② こうせい苑グループホーム
 - ③ 第二こうせい苑グループホーム
 - ④ 小規模多機能ホーム中谷
- 【八尾市指定・夜間対応型訪問介護】
- ① 夜間対応 安心コール中谷
- 【八尾市指定 定期巡回・随時対応型訪問介護看護】
- ① 在宅サポートセンター中谷



在宅医療・介護全般に関する問い合わせ、ご相談は随時承っております。
下記の電話番号まで、問い合わせください。

問い合わせは
中谷クリニックまで

072-993-5585

ホームページ

幸晴会

検索